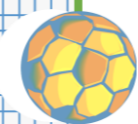


今年度の全国学力・学習状況調査の問題を分析すると、今、子どもたちに求められている力が見えてきます。



国語 求められている力

- ・目的や意図に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながらか読み力
 - 小6：3「金色の足あと」
 - 中3：2「やわらかい頭の作り方」
- ・目的や意図（伝えたい相手）に応じて、文章全体の構成や表現を工夫して書く力
 - 小6：2「プラスチックごみ」
 - 中3：3「卒業の俳句」



算数・数学 求められている力

- ・日常的な場面を通して、数値や式の意味を正しく捉え、数学的に考察する力
 - 小6：1「オリンピック・パラリンピック」
 - 中3：9「連立方程式」
- ・データの傾向を読み取り、批判的に考察し判断したことを、数学的な表現で説明する力
 - 小6：4「緑のカーテン」
 - 中3：8「病院の待ち時間」

スリー

「とち介の学び」の“3ステップ”ではじめる授業づくり

単元目標・単元計画における本時の位置づけを、明確にしていますか？

明日の授業について考えてみよう！



1 まずは**本時のゴール**(身に付けさせたい力)を明確にしましょう。

たとえば…

全国学テの問題で考えてみると
小6国語 2「プラスチックごみ」の 2 を実際の授業で行うと…

1 本時のゴール(身に付けさせたい力)

事実と意見を区別して書く力

2 「できた」「わかった」子どもの姿

- ・引用する表現を使うと、本に書かれた事実だということが相手に伝わるんだな。
- ・事実をもとにして理由を書くことで、相手に伝わりやすいんだな。

3 ゴールを見すえた「ねらい」

本に書かれたことを使って、プラスチックが残ってしまう理由を書こう。

1 本時のゴール(身に付けさせたい力)

2 「できた」「わかった」子どもの姿

3 ゴールを見すえた「ねらい」

2 「できた」「わかった」を**実感している子どもの姿**を想定しましょう。

授業後にどんなつぶやきが出てくるといいかな…

3 ゴールを見すえた「ねらい」を考えましょう。